

# 市職員の人数や給与などの状況

「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」等に基づきお知らせします。職員給料は市議会の議決を経て条例で定めています。掲載している給与は税金や社会保険料などの控除前で、いわゆる手取り額ではありません。

☎人事室(TEL)6384・1400(FAX)6337・1631)

## 職員数

### 採用・退職者数

	平成28年度		平成29年4月1日
	採用	退職	採用
定年前職員	217人	94人	144人
再任用常時勤務職員	19人	3人	30人
再任用短時間勤務職員	16人	38人	16人

### 非常勤職員・臨時雇用員の人数

区分	平成28年度	平成29年度
非常勤職員	531人	527人
臨時雇用員	1470人(585人)	1545人(677人)

非常勤職員は一般職の数。( )は週の勤務時間が20時間以上で任用期間6カ月以上の内数。

### 部局別職員数

部局名	平成28年度	平成29年度	増減
市長部局	1751人(63人)	1817人(49人)	66人(▲14人)
消防	334人(8人)	344人(6人)	10人(▲2人)
議会事務局	18人(0人)	18人(0人)	
選挙管理委員会事務局	7人(1人)	7人(1人)	
監査委員事務局	7人(0人)	7人(0人)	
農業委員会事務局	2人(1人)	2人(1人)	
公平委員会事務局	0人(0人)	0人(0人)	
教育委員会事務局	331人(13人)	342人(11人)	11人(▲2人)
水道部	113人(20人)	121人(18人)	8人(▲2人)
合計	2563人(106人)	2658人(86人)	95人(▲20人)

▲はマイナス  
再任用常時勤務職員数を含み、再任用短時間勤務職員数は( )に外書き。増減は「採用・退職者数」の採用と退職の差とは一致しません。

### 職階ごとの職員数

職階	部長級	次長級	課長級	課長代理級	主査級	主任級	係員	合計
人数(割合)	34人(1.4%)	86人(3.5%)	209人(8.6%)	308人(12.6%)	558人(22.9%)	713人(29.2%)	532人(21.8%)	2440人

## 勤務時間その他の勤務条件の状況

### 勤務時間

- 1日(基本的な勤務形態)：午前9時～午後5時30分(うち休憩時間45分)
- 1週間：38時間45分(休憩時間を除く)

### 休暇などの種別

- 年次(有給)休暇、病気休暇、特別休暇(産前・産後休暇、夏期休暇など)、育児休業、部分休業、配偶者同行休業

### 年次休暇の使用状況

- 年次休暇の平均使用日数…11.35日

### 休業者数

- 育児休業…取得者73人
- 配偶者同行休業…取得者0人
- 部分休業…取得者41人
- 看護休暇…取得者6人

### 処分

- 分限…休職(病気等によるもの)延べ37人
- 懲戒…減給2人

### 服務

法令などと上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為などの禁止、営利企業などの従事制限が課せられています。

### 勤務条件に関する措置要求、不利益処分に関する審査請求

- 審査請求…2件(うち1件は平成27年度からの継続分)

### 退職者(再任用職員を除く)の本市再就職状況

退職者	再任用	非常勤職員
94人	42人	6人

改正地方公務員法が平成28年4月1日から施行されたことに伴い、退職後に営利企業などに再就職した元職員が退職前の職務に関して、一定期間現職職員への働きかけを行うことが禁止されています。

### 研修

区分	内容	研修数	受講者数
職場内研修	各職場の業務に関するもの	309件	1万1442人
主催研修	新任役付職員研修、コンプライアンス研修、環境研修など	69件	5505人
外部派遣研修	技術講習会、先進都市派遣研修など	257件	409人
職員自主研修	自主研究グループ活動など	12件	112人

### 福利厚生制度

厚生制度	内容
安全衛生・健康管理	市などが実施する健康診断などの事業
健康促進、レクリエーションなど	吹田市職員厚生会が実施する福利厚生事業
共済制度	大阪府市町村職員共済組合などが実施する長期給付事業、短期給付事業、福祉事業、保健事業
公務災害補償	地方公務員災害補償基金が実施する療養補償、休業補償、障害補償、遺族補償など

### 人事評価の状況

	良好	やや不良	不良
平成28年度	2608人	24人	9人

## 給与

### 一般職職員給与費

	職員数(A)	給与費				1人あたりの給与費(B/A)
		給料	職員手当※	期末・勤勉手当	計(B)	
平成28年度決算	2549人(127人)	97億389万円	34億2610万円	41億7150万円	173億149万円	647万円
平成29年度当初予算	2602人(130人)	102億4118万円	33億6075万円	43億7794万円	179億7987万円	658万円

職員数は、再任用常時勤務職員数を含み、再任用短時間勤務職員数は( )に外書き。

※は扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、管理職手当などで、退職手当、児童手当は含みません。

### 一般行政職職員の初任給

学歴	大学卒	短大卒	高校卒
給料月額	平成28年度 17万6700円	16万200円	14万9000円
	平成29年度 17万8200円	16万1700円	15万500円

### 一般行政職職員の経験年数別平均給料

経験年数	10年	15年	20年
平均給料	平成28年度 24万8581円	30万1342円	34万384円
	平成29年度 24万7835円	30万6975円	34万5352円

### 職員の平均給料月額、平均年齢

区分	平成28年4月1日		平成29年4月1日		増減
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	
一般行政職	吹田 31万9783円	42.1歳	31万5029円	41.9歳	▲4754円
技能・労務職	吹田 30万8156円	46.2歳	31万1010円	47.0歳	2854円
	国 28万7447円	50.4歳	28万6833円	50.6歳	▲614円

吹田市の平成28年4月1日と平成29年4月1日の平均給料月額は減額後の額。

### 市職員(非常勤含む)と民間の平均給与の比較

吹田市職員給与	民間給与	差額
580万1628円	534万4907円	45万6721円

民間はアルバイトなどを含みますが吹田市はアルバイト(臨時雇用員)を含みません。民間は国税庁のデータ(平成28年1月～12月)。吹田市は水道部を除く。

## 手当

### 期末・勤勉手当支給月数

区分	平成28年度	
	吹田	国
6月	2.025月(1.025月)	2.025月(1.025月)
12月	2.275月(1.225月)	2.275月(1.225月)
計	4.3月(2.25月)	4.3月(2.25月)

( )は再任用職員についての支給月数。

### 退職手当

基礎額	平成28年4月1日現在	
	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分
調整額	退職前の直近5年間の職務に応じた額	
平均支給額	約2145万円(平成28年度)	

基礎額は国に同じ。調整額は国と同じ制度を段階的に導入。

### その他の手当

平成28年4月1日現在(特記しているもの以外は月単位で支給)

扶養手当	●配偶者：1万3000円 ●配偶者以外の扶養親族：各6500円 ●配偶者がいない場合の扶養親族のうち1人：1万1000円 ●16～22歳の子に加算：5000円	特殊勤務手当	●危険、不快、不健康など特殊な勤務条件で勤務する職員に、日または月を単位に支給(現場作業特殊勤務手当、消防職員特殊勤務手当など)
地域手当	●給料、扶養手当と管理職手当の12%を支給	時間外勤務手当	●主査級以下の職員で正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給
住居手当	●家賃の額に応じて上限2万7000円		
通勤手当	●電車など交通機関を利用：6カ月定期券額を年2回支給 ●乗用車など交通用具を使用：通勤距離に応じて年2回支給		